

団体名：特定非営利活動法人 こころね

事業・活動名：不登校支援活動～多様な学び、体験、居場所の提供～

使途&助成金額：旅費交通費、教材費、講師料、印刷資本費(チラシ) 300,000 円

「こころね」は、学びの機会や居場所に恵まれない不登校児童、生徒、その親に、多様な学びや体験、地域や仲間と繋がる居場所を提供している団体です。

2017年より、不登校支援活動として、「地球学校」フリースペース活動や、「不登校の森」親のためのお話し会を開催しています。

以前は都賀コミュニティセンターで活動していましたが、現在は地域の民家を借りて活動しています。イエナプラン教育をベースにして、午前中は自立学習活動、午後は共同学習活動をしています。月に2回は自然体験活動をしています。活動を支えるスタッフはボランティアの児童の親がほとんどで、時々地域の高校生や学生がお手伝いに来ています。

訪問した日は、「宝石せっけん」作りの日でした。スタッフの方が「せっけんって何？」というテーマで、子どもたちにせっけんの起源を手作りの紙芝居で説明していました。その後の宝石せっけん作りでは、スタッフの方と子どもたちが和気あいあいと世間話をしながら楽しそうに作っていました。「大人も子どももここでは平等。どちらが上とかはない。安心してなんでも話せる。安心して過ごせる。そんな雰囲気を大切にしたい。」と代表者の方から話を伺いました。そのお話の通り、「こころね」にはあたたかなムードが漂い、子どもたちの笑顔が輝いていました。

福祉委員 藤原あゆみ

